

地域医療のかけはしとなることを願って



なでしこ保育園通信

10月5日(土)
第2回運動会

昨年に引き続きなでしこホールで行い、園児18名、来場者100名超えで賑やかな運動会になりました。かけっこやお遊戯、障害物競争、組体操など緊張しながらも最後まで頑張る子どもたちの可愛らしく、そしてカッコいい姿を見ることができました。子どもだけでなく、プログラム最後で行った親子競技「しっぽとり」では保護者の方々の白熱した戦いが繰り広げられ、子どもも観客も手に汗握るものとなりました。



Contents

- P2~3 循環器内科
- P4 NCPR 紹介
- P5 緩和ケア研修会報告
新任 Dr. 紹介
- P6 新人ナース奮闘記
- P7 連携医療機関紹介
- P8 診療日程案内



表紙(上)：肥薩おれんじ鉄道(撮影地 薩摩川内市)

肥薩おれんじ鉄道は熊本県八代市から鹿児島県薩摩川内市を28駅でつなぐ鉄道会社です。沿線には個性豊かな観光スポットがあり、ご当地グルメや温泉巡りなど魅力がいっぱい。なかでも観光列車「おれんじ食堂」はスローライフな旅をコンセプトにした「動くレストラン」。車内では九州西海岸の美しい景色を眺めながら、地元産の旬の食材を使用したお料理を楽しむことができます。



循環器内科のご紹介

Nephrology and Diabetes



はじめに

当院循環器科は循環器研修施設、超音波専門施設として、循環器専門医師（常勤2名、非常勤1名）、心エコー技師3名、他担当スタッフで診療しています。当院では心電図（負荷）、ホルター心電図、24時間血圧計、心エコー、頸動脈エコー、末梢血管エコー、心筋シンチ、ペースメーカー治療等を行っています。

医療の発展により、将来、人生100年の時代も到来するかもしれません。高齢化社会になり、血管病、心不全が増えている現状では、症状出現前の生活習慣は正が大切です。薬物治療のみならず、病気を未然に防ぐよう、食生活の面からの取り組みが大切です。



済生会川内病院 内科(循環器) 部長
福岡 嘉弘
FUKUOKA YOSHIHIRO

魚をとりましょう！

生活習慣病は、全世界の死因の7割を占め、冠動脈疾患は全世界の死因のトップです。

我が国では1960年代以降、死亡率が低下しているものの、40〜69才の冠動脈疾患の罹患率が、1980年代後半〜2000年代にかけて、2倍に増加したともいわれています。



国民健康栄養調査によれば、魚介類の1日当たりの摂取量が、94g(2001年)から65g(2016年)へ減少しているのも一因とされています。

禁煙しましょう！

喫煙は悪性腫瘍、慢性肺疾患、心血管病の危険因子であります。タバコが動脈硬化促進にもたらす原因は、体内における慢性的な炎症反応の惹起とされ、1日1本の喫煙や受動喫煙でも、心筋梗塞発症リスクが数倍に跳ね上がるとされます。完全なる禁煙が重要

とされます。電気加熱式タバコはどうかというと、長期の影響については不明、かつニコチン、アルデヒド等の悪影響も懸念されます。禁煙治療については電話でのカウンセリング、インターネットによる禁煙マラソンも有効とのこと。STOP! (Illustration of a cigarette with a sad face and a red 'STOP!' sign over it)

家庭血圧チェックしましょう！

近年、2017年に米国、2018年に欧州、2019年に日本が高血圧治療ガイドラインを改定しました。より早期から、より低く、24時間にわたる降圧が推奨され、家庭血圧125/75 mmHg未満とされました。特に糖尿病や脳卒中既往を有するハイリスク高血圧症患者においては、早朝家庭血圧125 mmHg未満でリスクが最小となり、夜間高



多因子同時介入の効果

血圧も早朝高血圧とは独立した循環器疾患のリスクとされます。動脈硬化疾患のリスクは、複数のリスク因子が重複すると、相乗的に上昇するので、逆に複数因子を同時にコントロールすると、大きな抑制効果が得られます。特に糖尿病患者においては、食事・運動・喫煙などの生活習慣指導に加え、高血糖、脂質異常、高血圧に対して積極的な薬物治療の有効性も明らかになっています。

まごいじ

気になる症状をお持ちの方は、一度、循環器内科を受診されてみてはいかがでしょうか。専門病院としての役割を担い、地域の医療機関と連携をとりながら、日々の診療に取り組んで参りたいと思っております。

Niji News
N CPR (新生児蘇生法) を開催しました

産婦人科 医長 森 まり絵 副院長兼産婦人科部長 松尾 隆志



令和元年8月10日、当院
なでしこホールにてN CPR
(新生児蘇生法)講習会を
開催しました。N CPRと
は、出生時を中心とした新
生児を対象とする蘇生法で
あり、産科および小児科に
携わるスタッフには不可欠
なスキルです。

今回は鹿児島市立病院か
ら新生児科の内藤善樹先生
と谷口貴之先生をお招きし、
スキルアップ(S)コースを開
催しました。スキルアップ
(S)コースとは、専門および
一次コース終了認定者が対
象であり、講義・手技演習・
シナリオ演習からなる継続
学習支援コースです。

了後に、鹿児島市立病院。
当院合同医療連携カンファ
レンスを開催しました。早
産児が院内出生した場合の
対応や、母体・新生児搬送
時の対応等、搬送ルートや
必要物品など細部に渡って
市立病院医師と当院産科・
小児科医師および助産師で
話し合いました。

お産は、常に母子共に健
康であることが理想ですが、
実際はそうではありません。
蘇生が必要となった場合、
分からない・できないでは
済まされません。分娩に立
ち会う全てのスタッフが正
しい知識を持ち、迅速に対
応していかなくてはなりま
せん。

今後院内・外問わず、
県内の医療従事者を対象に
N CPR講習等開催を検討
しております。安全な医療
が提供できるよう、日々精
進していきたいと思えます。



8月25日

緩和ケア研修会 開催！

去年までは、従来の研修会(2日間)でしたが、がん対策基本法の改正に伴い「緩和ケア研修会」の開催指針が見直され、今年からは新たな「**がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会**」として、診療所などに勤務する医師も受講しやすいように、**各自 e-learning を修了したのちに、1日だけの集合研修**(グループ演習・ロールプレイ等)になりました。緩和ケアは、がんに限らずがん以外の疾患へも適切に提供されるよう、研修会の内容も「**がん診療**」から「**がん等の診療**」へと拡大し、中核病院だけではなく、**地域の全ての病院や在宅療養支援診療所の医師**の受講を求めています。

また、従来の研修対象者は、「がん診療に携わる全ての医師・歯科医師」を中心としていましたが、医師・歯科医師以外の医療従事者に対する緩和ケアの知識・対応も多く求められており、新たに研修対象者は医

師だけではなく「**緩和ケアに従事するその他の医療従事者(コメディカル)**」へも拡大となりました。

今年は、医師と共に多くの医療従事者(看護師・薬剤師・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカー)が受講しました。グループ演習では各専門的な視点からの意見も多く飛び交い、患者さん・ご家族の希望に寄り添うために、良好なコミュニケーション(話し合い)と各専門的な関わり・連携が大切であるということを再確認できました。

また、去年の研修会から、NPO 法人がんサポートかごしまの三好綾さんを講師としてお招きし、今年も「**がん患者・家族が緩和ケアに望むこと**」と題して、がんの体験を通し、患者の思いや医療従事者に望むことについて大切なメッセージをお話し頂きました。

これからも済生会川内病院は、地域がん診療拠点病院の役割の1つとして、毎年8月に緩和ケア研修会を開催する予定です。

地域の多くの医療従事者の方々に受講して頂き、緩和ケアに対する知識やマインド(心)、チーム医療や連携の大切さを共に学ぶ機会にしていきたいと思っています。

文責：緩和ケア認定看護師 古川 いづみ



NPO法人がんサポートかごしま
三好 綾さん

新任 Dr. 紹介

新しく当院の医師となった2名をご紹介します。

産婦人科

はやし ひさお
氏名： **林 久雄**

出身地 熊本県
前赴任地 鹿児島大学病院
趣味 散歩

コメント こんにちは！医師12年目になり、川内には今回初めて来ました。産科と婦人科どちらも診療しています。川内に住んでいる方々に安定した医療を提供し、安心感を持って頂くために精一杯頑張ります。



産婦人科

こしゃ まさたか
氏名： **古謝 将鷹**

出身地 鹿児島市
前赴任地 県立大島病院
趣味 どこでも寝ること

コメント 前赴任地とはまた違った雰囲気の中で、楽しく仕事をさせて頂いております。まだ経験が浅く、不慣れな点もございますが、どうかよろしく願い致します。



新人ナース奮闘記

看護部教育委員会

寺脇 佐代子・水流 佳世子・下舞 佳美
 (てらわき さよこ) (つる かよこ) (しもまい よしみ)

本年4月に入職した新人看護師9名の奮闘ぶりをお伝えします。

当院看護部教育委員会では、継続教育ラダーを取り入れ、新人教育レベルIでは、「①社会人としての礼儀と節度を習得する②基本的看護実践力を身に付け、ケアが安全安楽に提供できる③受け持ち患者のケアの根拠がわかる④チームメンバーの役割を認識し、責任が果たせる」を目標に1年間を通して様々な教育を行っています。今回は教育研修に取り組む新人たちの様子をお伝えしたいと思います(^_^) /

4月 1ヶ月目 GW

2年目の先輩たちに、話を聞いてもらいました



7月 4ヶ月目 GW

お世話になってる師長さん、先輩にプレゼント作成



6月 病院見学会 & 新人お披露目会

大好きな家族や恩師をお招きして



お母さんに採血
うう、お互い
緊張・・・汗

9月 静脈留置針留置の練習

先輩の指導のもと、刺される恐怖の顔！



7月 救急看護

輸液ポンプの使い方



がんばれ！新人諸君！！
 済生会の希望の星★

信頼と連携の輪

連携医療機関のご紹介

地域の中核病院は、地元の医療機関との緊密な連携プレーが欠かせません。そこで当院が日頃 大変お世話になっております連携医療機関についてのご紹介です。

《 内科・消化器内科・血液透析 》

▶ 森田内科医院

薩摩川内市



院長名 森田 隆久
住 所 薩摩川内市大小路 2191
電 話 0996-22-0559
診療時間 【平日】〈午前〉9:00~12:30
〈午後〉14:00~17:30
【木・土曜】〈午前〉9:00~12:30
休診日 日曜・祝日



《 外科科・内科・胃腸科・肛門科・整形外科・リハビリテーション科 》

▶ 若松記念病院

薩摩川内市



院長名 若松 大介
住 所 薩摩川内市神田町 11 番 20 号
電 話 0996-23-3291
診療時間 【平日】〈午前〉9:00~12:30
〈午後〉14:00~18:00
【土曜】〈午前〉9:00~12:30
休診日 日曜・祝祭日8/14、15 12/30~1/3
交通アクセス 市内循環くるくるバス若松記念病院前



地域医療のあるべき姿を目指します

今年で 30 年目を迎える内科・血液透析・消化器内科を専門とする医院です。一番身近なかかりつけ医として、患者さんの状態をしっかりと把握し、寄り添える医療を心がけています。

健康診断、風邪、生活習慣病を中心とした内科疾患から、慢性腎臓病、特に慢性維持透析の管理に力を入れています。また消化器専門医の常勤に伴い、内視鏡室を新設し、消化器疾患の診療にも尽力しております。丁寧且つ精度も高い検査で、患者さんにとって疼痛や不快感が少ないことを重視しています。

診療連携・病診連携の体制を整え、患者さんに必要で安心な医療を提供できるように努めています。

医療サービスの充実に注力

- 地域の交通事情や高齢化に伴う通院困難な透析患者さんのニーズに応えるため、送迎を行っています。
- 健康管理に役立ててもらうために、管理栄養士による栄養指導を行っています。
- 鍼灸・マッサージ師によるマッサージのサービスを行っています。

今年で開業62年を迎えました。地域医療の充実を目指し、安心と信頼の理念の元、全職員121名とともに日々取り組んでおります。現在、一般病棟22床、療養病棟34床を有しており、退院後の療養生活にも対応できるように、併設施設の通所リハビリテーション、在宅病養の訪問看護もご利用でき、安心できる医療体制が整っております。

また、済生会川内病院との医療連携では、担当部署専任看護師を配置し、連携医療機関として、急性期治療後の在宅復帰支援や施設入所の援助等も行ってまいります。さらに終末期療養や緩和ケアにも力を入れており、ご本人ご家族様にとって心穏やかな人生の終活となるようご支援したいと思っております。

これからの高齢化社会に対応すべく医療、介護、在宅、サービスを包括する地域包括ケアを目指し、市民の皆様方への安心を提供してまいります。

診察日程案内

令和元年11月現在

■ は再診日です。

		月		火		水		木		金		土	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科 科要予約	糖尿病	宇都 正 久保 徹		宇都 正		久保 徹		宇都 正 久保 徹		宇都 正			
	消化器	田口 宏樹 坂江 貴弘		上野 雄一 畠山 敏男		青崎 眞一郎		田口 宏樹 上野 雄一					
	肝臓 (再診のみ)					非常勤医師				非常勤医師			
	循環器	福岡 嘉弘		福岡 嘉弘 網屋 俊		網屋 俊		福岡 嘉弘		網屋 俊			
	ペースメーカー (第3・4金曜)									福岡 嘉弘			
	腎臓	濱田 富志夫		出口 央晋		伊比 裕太郎		濱田 富志夫		出口 央晋			
	呼吸器	※久保田/ 本川/安田						副島 賢忠					
	血液内科										中村 大輔		
一般内科	豊留 孝史郎 伊比 裕太郎 (岩田美恵子)		再診日		岩田 美恵子 上木原 雄介		再診日		山内 拓真 坂江 貴弘 岩田 美恵子				
外科 予約	外科	有留 邦明 (予約紹介のみ) 手術	手術	有留 邦明 上木原 貴仁 手術	手術	手術		中島 三郎		手術			
	ストーマ外来			第1・3火曜PM 有留 邦明		第2・4水曜PM 有留 邦明							
小児外科	(一般外科手術)			池江 隆正 (13時30分-16時)		(一般外科手術)		手術		(一般外科手術)	池江 隆正 (13時30分-16時)	池江 隆正 (第2・4土曜のみ) (9時30分-11時)	休診
整形外科 (再診のみ)								非常勤医師					
小児科	田中 主美 摺木 伸隆		摺木 伸隆		田中 主美 摺木 伸隆		摺木 伸隆		田中 主美 摺木 伸隆		田中 主美 摺木 伸隆		休診
泌尿器科	1診 2診	手術	伏谷 俊作 坂口 大	手術	坂口 大 伏谷 俊作	手術	井手迫 俊彦 森 威慈	手術	坂口 大 井手迫 俊彦	手術			
小児泌尿器科										井手迫 俊彦 (PMのみ)	井手迫 俊彦 (第2・4土曜AM)		
産婦人科 (予約)	産科 林 久雄 婦人科 松尾 隆志	1ヶ月検診	担当医 検査	古謝 将鷹 森 まり絵	予約検査	松尾 隆志 林 久雄	手術	森 まり絵 松尾 隆志	予約検査				
眼科	非常勤医師		非常勤医師		木村 勝哲		木村 勝哲		木村 勝哲				
皮膚科	坂口 郁代		手術		坂口 郁代		坂口 郁代		坂口 郁代				
放射線科	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	血管造影	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	放射線治療			
緩和ケア外来 (要予約)			田口 宏樹 (身体症状緩和) 14-16時				中島 三郎 (身体症状緩和) 14-16時		非常勤医師 (精神症状緩和) 第3金曜日 14-16時				
ペインクリニック (要予約)			西村 絵美										

- *呼吸器内科は月曜日又は火曜日(不定期休診)と毎週木曜日の診察になります。
- *肝臓内科・整形外科につきましては、初診の方の受付は行っておりません。
- 予約が必要な診療科・検査がございます。恐れ入りますが事前にお問い合わせ下さい。
- 担当医師は学会出張などにより不在・変更が生じることがあります。
- がんに関する相談をご家族相談支援センターで行っております。(平日9時～16時)
- がん患者さんとご家族のサポートを行う緩和ケアチームがあります。
- セカンドオピニオンに関する相談を医療連携室にて行っております。(平日9時～17時)

予約・お問い合わせは
TEL (0996)23-5221 (代表) 予約電話 月～金曜日
内科:14時～17時 その他:13時～17時

理念

私達は、保健・医療・福祉を通じて地域社会に貢献します。

基本方針

- 1.患者様の尊厳と権利を常に尊重します。
- 2.医療情報の開示と懇切な説明による開かれた医療を実現します。
- 3.私達は常に研鑽し、患者様本意の、良質で安全な医療を目指します。
- 4.公的の中核病院として、地域の先生方と協力し、救急医療と高度の専門医療の推進に努めます。
- 5.職員の協調と信頼によって、チーム医療の充実に努め、働きがいのある職場を作ります。

患者様の権利と責務について

権利について

- 1.誰でも、個人の人格や価値観を尊重され、良質な医療を公平に受ける権利があります。
- 2.病院や治療について十分説明を受けた上で、検査や治療方法など、自分の意志で決める権利があります。
- 3.診療の過程で得られた個人の情報等(プライバシー)は守られる権利があります。

責務について

- 1.自分自身の健康に関する情報を、出来るだけ正確に医師や看護師に伝えて下さい。
- 2.医療に関する説明を受けても十分理解できない場合は、わかるまで質問して下さい。
- 3.病院の規則を守り、他の患者様の迷惑にならないようご配慮下さい。

病院案内



社会福祉法人 恩賜財団 済生会川内病院

〒895-0074 鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号
TEL (0996)23-5221 FAX (0996)23-9797
http://www.saiseikai-sendai.jp/
mail: info@saiseikai-sendai.jp